



酒々井 防犯ボックスだより

2024
3
月号

酒々井町総務課危機管理室 496-1171 内線212
防犯ボックス(14時~22時) 290-9400

犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指して

当町において令和5年中に発生した刑法犯認知件数は、164件で前年同期比+36件と大幅に増加しました。主な被害は自転車盗(26件)、部品ねらい(12件)、オートバイ盗(7件)、自動車盗(5件)、車上ねらい(5件)などの窃盗のほか、その他の非侵入窃盗(万引き、室外機盗、金属盗、置引き、色情ねらい等)が前年同期比+15件の63件発生し、電話de詐欺被害では前年同期比+6の7件発生するなど増加件数を押し上げているのが窺われます。

子どもや女性に対する声掛け・つきまといなどの前兆事案、DV、ストーカー、児童虐待、高齢者虐待などの人身安全関連事案などに係る傷害事件が5件発止し、身近に起こる犯罪が断続的に発生していました。

住民の方々が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するためには、住民一人ひとりが、しっかりとした防犯意識のもと、犯罪に遭わないための知識を持ち、犯罪を防ぐために行動することが大切です。我々も引き続き、地域の防犯力向上を目指し、皆様方のご意見に傾聴しながら、活動を続けてまいりますので、よろしくお願い致します。

防犯ボックスの活動状況 ※ () 内は、令和5年中の実績

《合同パトロール》

防犯ボランティア団体や各自治会が指定した時間に合わせ、合同パトロール活動を推進しています。

(146回前年比+38回、延べ879人前年比+141人)



《子どもたちの見守り活動》

小学生等の下校時のスクールガードや防犯ボランティアの方と共に、見守り活動を推進しています。

(641回、前年比+53回)



《街頭監視活動》

担当エリア内を主に徒歩によるパトロール、駅頭や駐輪場における駐留警戒等を実施し、犯罪防止活動を推進しています。

(1,781回、前年比+69回)



《その他の活動》

諸願届、急訴事案等の一時的な対応、広報・情報発信活動、スーパー等店舗警戒、青色防犯パトロール活動等を推進しています。

(503回、前年比+134回)



防犯ボックスでは、犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指して、防犯ボランティア等との合同パトロール、子どもたちの見守り活動、街頭監視等、住民の自主防犯活動を支援する活動を行っています。しかし、今、全国的に**防犯ボランティアの活動の衰退化が問題**になっています。

そこで、今後の防犯ボランティアのあり方について考えてみましょう。【裏面をご覧ください。】



STOP!! 電話de詐欺
まずは確認!! あわてないで!! 冷静に!!



もし、不審な人物や車両などを見かけたら、迷わず110番通報しましょう

全国的に防犯ボランティア活動の衰退化が問題に!!

今、全国的に**防犯ボランティアの活動の衰退化が問題**になっています。

警察庁の調査では、その主な原因が、

- ・「ボランティアが高齢化している」
- ・「後継者が見つからない」
- ・「参加者が減少している」
- ・「活動がマンネリ化している」

等で、酒々井町においても例外ではなく全く同じ現象が起きています。

そこで、皆さんができる防犯活動のうちで、最も手軽で誰でも参加できそして最も効果的な活動は、「**防犯パトロール**」です。

実は、皆さんはもう既に「**防犯パトロール**」をしてくれています。通勤通学・買い物・ウォーキング・ジョキング・犬の散歩・花の水やりなど、全て「**やりながら**」周囲への目配り、子供たちの見守りなど「**やりながら**」に「**プラス防犯**」を加えて頂きたいのです。

「**プラス防犯**」とは、「**やりながら**」目に付いたことを、特に地域の「**異変**」「**危険**」等、気づいたことを放置することなく人に「**伝える、知らせる**」ことをやっていただきたいのです。この「**伝える、知らせる**」が「**プラス防犯**」なんです。

こんな光景見たことないですか

「不審者(車)を見かけた」～ だろぼうかも?

「徘徊する人を見かけた」～ 行方不明者 認知症?

「住宅の窓が壊れていた」～ 泥棒に入られた?

「落書きを見つけた」～ 割れ窓理論になる?

「郵便受けにチラシ等が溜まっていた」～ 動けないで居る、

亡くなっているかも?

など、見つけたら、放置することなく地域で情報を共有する、防犯や交通安全等の活動に関わる人に伝えたり、緊急性が認められれば、必要に応じて警察や役場に速報する。

これらの行為も**防犯パトロール**で、犯罪を未然に防ぐ一連の行動であり、立派な防犯活動であると考えます。

どうも、防犯というと、帽子やジャンパー、チョッキ等を揃えた防犯スタイルでないといけなくとらわれがちですが、**好きな時間に自然体で健康管理**のための、例えば散歩の「**ついで**」に「**気がついたことを知らせる**」ことからはじめてみませんか。

防犯活動には、**特効薬はありません**。

いかに**気軽に、気長に、危険なく**継続できることが肝要と考えます。

無理なくできることから、はじめてみましょう。

「安全で安心なまち、住みやすいまち酒々井」を実現するため、皆さんのちょっとした意識がまちを変えていきます。

そういう方が増えれば増えるほど、犯罪者が近づきにくい地域になります。

今後とも、防犯活動にご理解とご協力をいただけますようお願い致します。

防犯ボックスも開設して早くも7年を迎えました。防犯ボックス勤務のセーフティアドバイザー(SA・警察官OB)をできる限り各自治会の防犯パトロールに派遣し、合同でのパトロールを実施して参りますので、引き続き、よろしくお願い致します。

合同パトロールの予定変更等の連絡は、役場危機管理室若しくは防犯ボックス(☎290-9400)にお願い致します。

